

防管協会報

編集・発行
新居浜市防火管理協会
〒792-0025
新居浜市一宮町 1-5-1
事務局：消防本部予防課
電話 (0897) 65-1342
FAX (0897) 34-1189
印刷：株式会社コピー商会

50th
Anniversary

防火団体50周年記念事業

防災講演会開催



日 時 令和 7 年 11 月 21 日 (金) 14:00～

会 場 あかがねミュージアム 多目的ホール

- 演 目
1. かぶと踊り「演技披露 かぶと踊り保存会」
 2. 婦人防火クラブ活動報告
 3. 防災講演

「迫り来る大災害に備える
～個人と企業の防災・減災・危機管理～」

防災システム研究所 所長 山村 武彦氏

防災講演

「迫り来る大災害に備える

～個人と企業の防災・減災・危機管理～」

令和 7 年 11 月 21 日、あかがねミュージアムにおいて、防災システム研究所 所長 山村武彦先生をお招きし、防災講演会を開催しました。

『迫り来る大災害に備える～個人と企業の防災・減災・危機管理～』と題した講演は災害に強いまちづくりのためには、「自助」の大切さや、「互近助」の重要性、「公助」に頼るだけでなく自分たちで行動することの必要性など、防災への日頃からの心構えを改めて考えさせられました。当日は、会員事業所約 150 名の方にご参加いただき大盛況の講演会となりました。

講師

防災システム研究所 所長

山 村 武 彦 氏

1964 年、新潟地震での災害ボランティア活動を契機に「防災システム研究所」を設立。以来 50 年以上にわたり、国内外で発生する災害の現地調査を行っている。主に報道番組での解説や講演、執筆活動を通じ防災意識の啓発に取り組み、また、多くの企業や自治体の社外顧問やアドバイザーを歴任。著書多数。



婦人防火クラブ活動報告

副会長 矢葺 真理

昭和 50 年 4 月垣生分団区で結成。

現在 6 クラブ、70 名が在籍し、地域の防災訓練での AED 講習や住宅用火災警報器の普及活動を行っています。



かぶと踊り

かぶと踊り保存会



かぶと踊りは新居浜市の無形民俗文化財に指定されている、歴史ある郷土芸能です。踊りの振り付けは、太鼓と『晴天よあっち行け、雨雲よ来い』という意味の「シーシー アア コリャコリャ」という掛け声だけで踊りますが、男性はオリジナリティーあふれる個性的な踊りを披露してくれました。

半世紀の活動の節目を迎えて

新居浜市防火管理協会 会長 荒井 恒 治



新居浜市防火管理協会は、この度、設立五十年という節目の年を迎えました。これもひとえに、長きにわたり防火・防災の志を共にしてくださった会員各位の、変わらぬご厚誼とご尽力の賜物と、深く感謝申し上げます次第です。これを記念し去る令和 7 年 11 月 21 日、あかがねミュージアム多目的ホールを会場に、防災の泰斗、防災システム研究所所長・山村武彦先生をお迎えし、「迫りくる大災害に備える～個人と企業の防災・減災・危機管理～」と題して記念講演を開催いたしました。

山村氏は、災害の現場を歩き続けて得られた真実を、時に静かに、時に熱を帯びて語られました。本講演会は、企業人として、また地域の一員として、防災意識を再構築する非常に有意義な機会となりました。当協会は、この記念事業を機に、新居浜市の安全・安心なまちづくりへの貢献をさらに強化してまいり所存です。今後とも会員の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

「南海トラフを震源とする大規模災害は、明日起こると決めて、今日、備えや心構えをしておく」という生存活動にある重要な示唆が、心に響きました。多数のご参加をいただき会場は熱気に包まれ、盛況のうちに幕を閉じました。

この五十年を礎に、私たちはこれからも地域・企業の安全を守る灯であり続けたいと願っています。



防火意識の普及高揚を図るため、山火事防止をテーマに各小学校の少年消防クラブ員等に防火ポスターの作製を依頼し、令和7年度防火ポスターの各賞が決定しました。

今年度は市内小学校の少年消防クラブ員等から397名の応募があり、審査会で優秀賞14点、入賞21点、佳作20点が選出されました。



神郷3年 市長賞
田中 有咲



愛媛新聞社賞
金栄3年 藤田 大翔



多喜浜3年 防火管理協会賞
八十島 蘭



金栄3年 消防長賞
平松 菜月

市長賞	田中 有咲	神郷3	危険物安全協会賞	安地 柚珠	中萩3
愛媛新聞社賞	藤田 大翔	金栄3	防火管理協会賞	八十島 蘭	多喜浜3
市議会議長賞	井上 葵晴	泉川3	婦人防火クラブ会長賞	安藤 朔	高津3
教育委員会賞	篠崎 百花	金子3	幼少年消防クラブ会長	中野 心乃華	船木3
消防長賞	平松 菜月	金栄3	北消防署長賞	北村 海	新居浜4
消友会長賞	野田 昂希	金栄3	南消防署長賞	加藤 香花	中萩3
消防団長賞	大野 彩葉	中萩3	川東分署長賞	岡田 成矢	垣生3



新居浜市防火管理協会理事会・総会



令和 7 年 5 月 14 日 (水) に消防
防災合同庁舎において、新居浜市
防火管理協会理事会・総会が開催
され、「令和 6 年度 事業・収支決
算報告」外 3 議案が話し合われ、
すべての議案が承認されました。

新居浜市防火管理協会総会



令和 7 年 7 月 4 日 (金) 防火 3 団体合同視察研修 『徳島県立防災センター』



徳島県立防災センターは平常時には、
防災に関する体験学習、研修の防災啓発
施設ですが、大規模災害が発生した非常
時には、災害対策本部の補完、防災関係
者の活動拠点などの機能を有する災害対
策拠点施設です。

体験ツアーでは、防災ガイダンス、地
震体験、消火体験、煙体験、風雨体験を
受け、学びの多い研修となりました。

風雨体験



消火体験



令和 7 年 7 月 7 日 (月) に旧消防庁舎 4 階コ
ミュニティ防災センターにて、甲種防火管理再
講習・防災管理再講習が、7 月 8 日 (火)・9 日
(水) に甲種防火管理新規講習が実施されました。
各種資格を取得された方は、それぞれの事業所
において積極的な防火管理業務の推進をお願い
いたします。

新居浜市防火管理





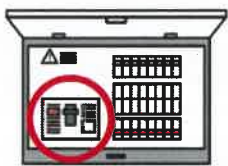
地震の時、自動で電気を遮断できる 感震ブレーカーをつけましょう

地震による火災の過半数は電気が原因です。
停電や避難を伴う地震 = ブレーカーを落とすを心がけましょう。

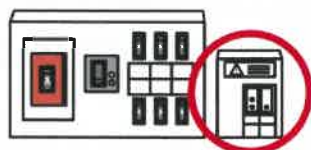
感震ブレーカーとは

地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

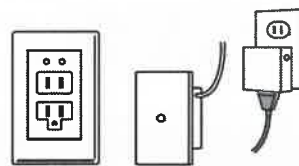
主な感震ブレーカーの種類



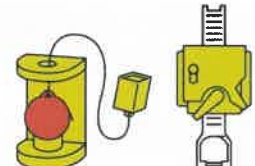
分電盤タイプ（内蔵型）



分電盤タイプ（後付型）



コンセントタイプ



簡易タイプ

地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

対象世帯

新居浜市の住民基本台帳に登録されている者のみで構成される世帯
※その他条件があります。詳しくは新居浜市ホームページをご確認ください。

補助対策経費

令和7年度、自宅に設置する感震ブレーカーの購入及び設置に要する費用

設置費用の一部を補助します。

購入及び設置費用の4分の3以内
最大 **15,000円**

※交付例 購入及び設置費用 20,000円
自己負担 1/4 5,000円 補助金額 3/4 15,000円

申込方法

書類に必要事項を記入し、危機管理課へ提出

1. 新居浜市感震ブレーカー設置加速化支援補助金交付申請書兼請求書
2. 新居浜市感震ブレーカー設置加速化支援補助金実績報告書兼支払明細書
※ 補助は先着順、予算がなくなり次第当該年度の事業は終了。
※ 補助金の交付は一世帯につき1回限り。
※ 分電盤タイプ（内蔵型）は補助対象外です。

お問い合わせ 新居浜市 市民環境部 危機管理課 tel：0897-65-1282